

平成 29 年 7 月 31 日

視神経炎治療薬に関する特許査定（米国）のお知らせ

当社が株式会社アイ・エヌ・アイ（以下、「INI」という。）から導入した神経変性抑制剤に関する物質特許が、この度米国において特許査定^(注1)を受けましたのでお知らせいたします。

本特許は、INI が権利を有しており、当社はその実施許諾を受けております。

【発明の名称】 グリチルレチン誘導体及びその利用
【国際出願番号】 PCT/JP2014/080732
【特許権者】 株式会社アイ・エヌ・アイ

本特許には、神経変性抑制により効果を示す神経変性疾患治療薬となる化合物が含まれております。眼科領域の難治性疾患には、神経変性をその原因とするものが存在することが知られており、本特許は、眼科領域においても革新的な医薬品となる可能性があります。

本件により、米国の特許を確保できることとなり、眼科領域における新たな神経変性治療薬の開発が期待されます。

本特許は、現在日本、欧州及びカナダ等に対しても出願しております。

当社は、本剤の全世界における再実施許諾権付独占的实施権を取得しております。詳細は、平成 29 年 2 月 17 日付「視神経炎治療薬に関する実施許諾を受ける契約締結のお知らせ」をご参照ください。

株式会社アイ・エヌ・アイについて

名古屋大学環境医学研究所ストレス受容・応答部門、免疫系（神経免疫分野）における基礎研究の成果をもとに神経変性に対する新規治療薬の開発を目指し、2007 年に設立された名古屋大学発の創薬・バイオベンチャー企業です。

以 上

用語解説

（注 1）特許査定

各国特許庁の審査によって「特許権を与える価値がある出願発明である」と判断された場合に示される評価です。特許査定後に特許料を納付することによって、特許登録となり、特許権が発生します。